

A06 PACE福山支部(福山大学・学生サークル)

代表者：桑木 基成

住 所：福山市学園町1番地三蔵 福山大学 犯罪心理学研究室内

TEL：084-936-2111(福山大学代表)

① 社会課題の解決のための事業の名称

子どもの安全を守る地域安全マップ活動

② 事業の総予算額(助成金申請額)

325,000円(325,000円)

③ 事業の目的

子どもが犯罪被害に遭わないために、子ども自身が危険な場所を予測し、回避する力を身に付けることを目的に、県内の学生ボランティアを指導者として「地域安全マップづくり」の取り組みを進めている。

また、「地域安全マップ活動」を通して、参加者の地域への愛着心の向上や児童生徒のコミュニケーション能力の向上を高める。

④ 事業の内容

私たちPACE福山支部は、主に小学校を対象にして「地域安全マップ活動」を行ってきました。平成17年度から活動が始まり、毎年、福山市内の小学校、公民館を主に、広島県内で平均15回指導を行っています。

当日行う「地域安全マップ活動」は、小学校に赴いての現地調査とミーティング、当日の約8時間の活動で構成されています。1回の指導につき、2日程の打ち合わせを小学校、公民館で行い、指導者は5～20名(参加児童の数で調整)を派遣しており、1日の指導にかかる費用としては、交通費、消耗品が必要です。

「地域安全マップ活動」は、子どもが犯罪被害に遭わないための防犯教育ですが、1日の活動を通して、子どものコミュニケーション能力、地域への愛着心が認められることが確認されています。

したがって、平成31年度も、「地域安全マップ活動」を、広島県内の小学校で継続、指導(約13校)するとともに、今年はフットワークを軽く、今まで赴いたことのない小学校にも「地域安全マップ活動」の指導を行おうと思います。その他にも、新メンバーの育成、技術の向上を事業計画とし、また、指導者の育成として、広島県内の防犯ボランティアや大学生を対象としたセミナーも計画し実施します。

⑤ 備考